

平成28年度 キャリア教育全体計画

栃木県立足利清風高等学校

校 訓
愛 智 力

教 育 目 標

○互いに敬愛し、豊かな教養を身につけ、健康で社会に貢献できる人間を育成する

目指す学校像

学校設置の基本理念を踏まえ、教育目標・校訓を具現化し、本校の使命を果たすために、以下の3点を推進する。
○生徒が通いたい学校づくり
○保護者が子供を通わせたい学校づくり
○職員が働きたい学校づくり

育成する生徒像

○自他を敬愛し、思いやりのある素直な心を持った生徒
○確かな学力と豊かな教養を身につけ、社会の変化に柔軟に対応できる生徒
○心身ともに健康で、勤労と責任を重んじ、地域社会に貢献できる生徒

キャリア教育の目標

○豊かな情操や人間性を身に付ける。
○将来の社会的・職業的自立の基盤となる能力を身に付ける。
○地域や社会の発展に寄与する態度を身に付ける。

生徒に身に付けさせたい能力			
人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
○リーダー・フォロアーシップを発揮して、相手の能力を引き出し、チームワークを高められる能力を育成する。 ○自己の思いや意見を適切に伝え他者の意思等を的確に理解する能力を育成する。	○自己の職業的な能力・適性を理解し、それを受け入れ伸ばそうとする態度を育成する。 ○社会規範やマナー等の必要性や意義を体験を通して理解し習得させる。	○学校や社会において自分の果たすべき役割を自覚し、積極的に役割を果たす態度を育成する。 ○将来設計、進路希望実現を目指し課題を設定し、その解決に取り組む態度を育成する。	○卒業後の進路や産業動向について、多角的に情報を収集し検討する能力を育成する。 ○職業についての総合的・現実的な理解に基づいて将来を設計し進路計画を立案できる能力を育成する。

各教育活動における取組の観点	
各教科	○学習と現在および将来の生活を結びつけて、学び意義を理解させ、自ら学ぶ意欲を高める。 ○学ぶ面白さや楽しさを伝え、主体的かつ計画的に学習に取り組む姿勢を育成する。
道徳	○自主独立の精神と責任感を養う。 ・集団生活における個人のあり方を感じさせる。 ・高校生活に早く融和させ、相互信頼と親睦を図る。 ○自律的な生活習慣を身につけ節度ある態度行動が取れる。 ・集団生活の中における個人のあり方を感じ得る。 ○自覚を高め、自主独立の精神と責任感を養う。 ・集団生活の中で、他を思いやる心を育てる。
習熟の合時的問学	○保育体験や高齢者福祉施設体験、またインターンシップを通して、地域社会の一員としての自覚を深め、自ら課題を見出し、主体的、創造的、協同的に取り組み、自己の在り方生き方を考える態度を育てる。
特別活動等	○行事においては段取りから生徒の自主性を育てるように配慮する。 ○日頃の広報活動の大切さを認識させ、広報の充実を図るよう指導する。 ○生徒会・各種委員会・部活動等の活動を生徒及び先生方へ周知するよう心掛ける。
整備環境	○金ピカの目を活用し、生徒自ら点検を行う清掃点検を実施し、生徒自身の美化意識を高めさせる。そのうちのひとつとして、私物の管理の徹底
その他	○マナーアップ運動を通して、主体的にあいさつができる、環境の美化に努めることができる、身だしなみを整えることができる生徒を育成する。 ○PTA行事の活性化を図る。 ○運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに、体力の増進に繋がる授業を展開する。

各学年の取組内容	
1年	○新入生オリエンテーション 校訓・校歌・校則・学校行事・学習内容紹介、進路ガイダンス、卒業生講話等 ○保育体験 事前研修を踏まえ、保育所との打合せ等を実施し仕事内容や必要な心構えを学び3日間の実習体験をすることにより職業観を養う ○「未来を見つけよう」講話 進路ガイダンスの開催 ○地域ボランティアの実施（希望者+JRC部）
2年	○進路オリエンテーション 2年生での進路スケジュールの説明 ○厚労省就職ガイダンス 社会人講師とのワークショップ ○インターンシップの実施 普通科：高齢者施設体験 商業科・情報処理科：民間企業・公企業 ○3年生から学ぶ進路別体験談 ○具体的な進路希望の提出
3年	○進路オリエンテーション マナー講習及び進路スケジュールの説明 ○進路別講話及び試験対策説明会 ○三者面談による進路希望の確認 ○面接指導及び模擬面接 ○進路希望先の事前見学 ○最終進路希望先の提出と試験対策 ○厚労省就職ガイダンス 3年生用

家庭との連携

○PTA活動や学校評価、授業公開などの機会を通して情報交換を図り、将来社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働

○地域活性化のために、足利市や商工会議所との協働による活動を推進する。また、ボランティアやインターンシップなどの体験活動を通して望ましい職業観・勤労観の育成を図る。